

新人戦大会 (小学部)

2026.7.11~7.20



主 催

新宿区少年軟式野球連盟

後 援

東 京 新 聞 社

ナガセケンコー株式会社

< 会 場 >

新宿区戸山多目的広場・西落合少年野球場

開 会 式

開催しません。

閉 会 式

7月20日(月) 10:30~10:50

< 大会役員 >

大会会長 木下 共実

大会副委員長 山田 勇雄 池田 泳三 平田 昌也 大泉 忠和
津田 秀一郎

< 大会委員 >

岡本 二郎	深野 健治	清重 勝	渡辺 京子	池田 朱美
池田 祐輔	頼 久生	大原 規	藤田 拓憲	吉野 恭司
坂本 大	浅見 浩	稲着 正徳	植原 亮	中尾 哲
箕浦 史朗				

< 審判部 >

池田 泳三	藤田 拓憲	吉野 恭司	養田 則夫	深野 健治
坂本 守康	山川 昭二	清重 勝	加藤 健治	藤野 達
大口 安雄	片野 佳昭	金子 直哉	片倉 秀樹	早川 雅之
松本淳一郎	黒川 真俊	坂本 大	田口 栄次	武藤 盛公
河内 治	大岩 正人	関 晋弥	山口 真一郎	鈴木 孝夫
西尾 順文	老沼 建	杉山 昭弘	岩垂 滋夫	岩本 英治
羽賀 政則	曾根 一弘	阿久津 健一	成瀬 祐介	江部 啓介
芝 祥郎	丸尾 善博	本間 康宏	村松 栄治	牧平 和弘
江口 一樹	金子 直哉	八田 清隆		

新人戦大会要項(小学部)

1. 監督は主将を引率の上、試合開始時間30分前までに所定のメンバー表4枚を本部へ提出しメンバーチェックを受ける。両チーム受付け次第、主将同士のジャンケンで先攻後攻を決める。
2. 試合イニング数および制限時間は次のとおりとし、勝ち逃げルールを適用する。
6イニング制、時間は試合開始から1時間20分とし、制限時間を超えて、新しいイニングには入らない。
後攻がリードした攻撃のイニング中に制限時間を超えた場合は、その時点での打者を最終打者として、打撃を継続し、打撃が完了した時点で試合は打ち切りとする。
3. 1回戦から準決勝までは制限時間終了時、同点の場合は、タイブレーク(無死満塁、継続打順)を1回行い、なお勝敗が決定しない場合は抽選を行う。
決勝戦はタイブレークを2回までとし、なお勝敗が決定しない場合は抽選を行う。
4. コールドゲームは3回10点差、4回以降7点差とする。決勝戦も同様とする。
5. 投手の制限等について
 - (1) 小学部:4年生以下の選手は投手のポジションにつくことはできない。
 - (2) 投手の肘・肩の障害防止を考慮して、1日における投球数の上限は次のとおりとする。
ただし、投球数が上限に達した時点での打者が打撃を完了するまで投球できる。
小学部:5年生 70球
 - (3) ボークを宣告されたときに投球した場合は、投球数としてカウントする。
 - (4) 申告敬遠をした場合は投球数としてカウントしない。
 - (5) 投球数カウントはめくりタイプを使用。各チームから担当者(1名)は対戦相手チームの投球数をカウントする。(審判員はフォローする)。また、カウント担当者は応援や拍手等は慎むこと。
6. 体調不良の場合は会場への入場を控えること。
7. アナウンスは決勝戦のみ実施する。メンバー表受付け次第、本部席にて準備を開始すること。
8. ベンチ入りができる者は6名以下とする(監督・コーチ2名・スコアラー・マネージャー2名以下)
監督・コーチのユニフォームは選手と同じものを着用し、背番号は監督30番・コーチは29番・28番とする。
スコアラー及びマネージャーの服装はユニフォーム以外のもので、ベンチ入りにふさわしいものにする。マネージャーは健康管理を目的としてベンチ入りするため、選手への指示等はできない。
9. 試合当日、登録書に記載の背番号29番・28番のコーチが不在の場合、特例として臨時コーチのベンチ入りを認める。(臨時コーチは必ずしも置く必要は無い)その場合、臨時コーチは背番号なしのユニフォームを着用し、臨時コーチの名前をメンバー表に記載し提出すること。また監督不在の場合、背番号29番・28番のコーチに限り、監督代行として指揮をとることは可能。その場合は、メンバー表にその旨を記載し提出すること。
10. シートノック時は監督およびコーチ(29番・28番)のみグラウンドに出ることが許可される。
また、グラウンド内の安全を確保するため、バットを使用するノックは1箇所からしかできないこととする。
11. 選手の安全のため、次のとおりの対策を講じること。
 - (1) キャッチャーは必ずファウルカップを着用すること。
 - (2) 戸山多目的グラウンド AB 両面で同時に試合を行う際、センターは頭部保護のためにヘルメット着用すること
 - (3) 熱中症対策のため、小学部の選手の胸部保護パッド着用は推奨とする
12. 雨天の場合は、当日第一試合の開始時間 約2時間前に連盟公式HP上(ssnbb.com)で案内する。
13. 試合変更は学校行事に限る(但し、代表者会議当日までに申請したものに限り)。
なお新宿区少年軟式野球連盟から推薦され、出場する大会における試合日程により変更することがある。
14. 塁審は各チームより1名ずつ、後審(または前審)を行う。(但し、当連盟が主催する審判講習会受講者に限り)準決勝・決勝戦は当連盟審判部が全て担当する。塁審の服装は上下とも無地で色は黒または灰色、紺色とする。またマスクを着用する場合、マスクの色は黒または紺とすること(白は厳禁)。
15. 大会中、受動喫煙防止に努め、喫煙可能区域以外での喫煙を厳禁とする。なお、喫煙区域内でも未成年者の前では配慮すること。またユニフォーム着用時の喫煙を禁止とする。
16. その他、2026年度公認野球規則・競技者必携・全軟連規則・新宿区少年軟式野球連盟細則に基づく。

補足 3回のタイム変更(2024年度 競技者必携規則改訂より)

監督が1試合に投手のもとへ行ける回数は3回までとしており、同一イニングにおいても3回可能であるが、投手の交代の制限は適用しない。(規則書 5.10(2)は適用しない)またタイブレークの元では1回のみタイムが可能である。